

経営比較分析表（令和2年度決算）

石川県能登町 公立宇出津総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	17	-	ド透I訓	救臨へ
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
16,516	10,703	第2種該当	第2種該当	10：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

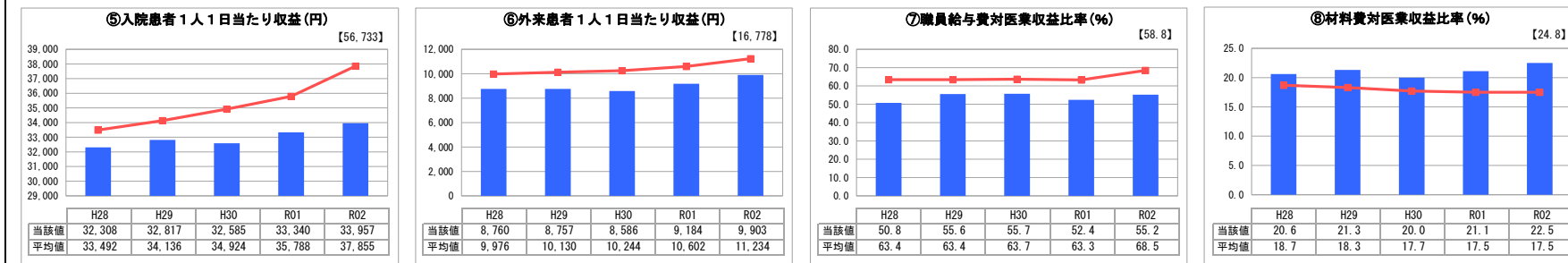
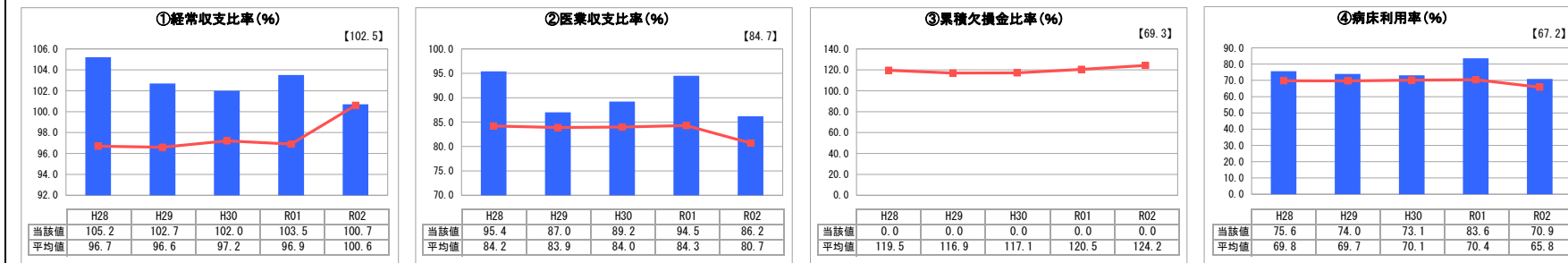
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
100	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	100
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
100	-	100

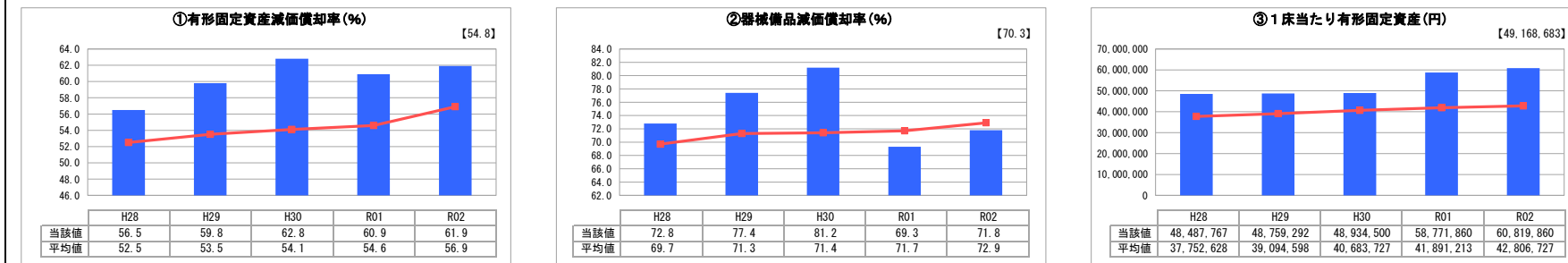
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

地域医療の基幹病院として、可能な限り当院で完結できるよう取組み、対応しきれない重篤な患者様や、専門的な治療を要する患者様については3次救急医療機関と緊密な連携により、必要な治療を切れ目なく受けられるようにし、地域包括ケア病床に加え、訪問診療や訪問看護で患者様をサポートし、都市圏から遠く離れていても、可能な限り格差のない医療の提供を行う。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度はコロナ禍によって、患者数の減少で医業収益が落ち込み、経常収支比率は前年度より2.8ポイント減少の100.7%となり厳しい状況となった。今後も厳しい経営状況は続く見込ですが、地域の基幹病院として「医療・保健・福祉」の総合的なサービスと格差のない医療の提供を行うため、必要病床数を検討し、医師、看護師、薬剤師の人材確保や計画的な施設改修、器械備品の更新に今後も取り組んでいきます。

2. 老朽化の状況について

1床当たりの有形固定資産については、当病院は平成2年度に病床数188床として改築され、その後減床し100床となったことで、1床あたりの有形固定資産は、全国平均値や類似病院平均値より高くなっている。有形固定資産減価償却率は改築から30年経過により全国平均値や類似病院平均値より高いと考えております。器械備品減価償却率では、令和2年度は令和元年度の電子カルテシステムを更新したが依然有形固定資産の老朽化は進んでおります。今後も計画的に施設改修や器械備品の更新に取り組んでいきます。

全体総括

令和2年度の経営状況は、コロナ禍により医業収益が落ち込み経常収支比率は前年度より2.8ポイント減少の100.7%となり厳しい状況となった。今後も厳しい経営状況は続く見込ですが、地域の基幹病院として「医療・保健・福祉」の総合的なサービスと格差のない医療の提供を行うため、必要病床数を検討し、医師、看護師、薬剤師の人材確保や計画的な施設改修、器械備品の更新に今後も取り組んでいきます。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。